

淡路市志筑の町中にガラス張りの大きな自動車整備工場があります。大正14年に自転車店として創業、以来地域に密着し自転車・オートバイ・自動車の販売・整備を行っている福条モータースです。

今回は4代目福条秀紀さんにお話を伺い、小規模事業者持续化補助金でどのような取り組みをしたのかをお聞きしました。

1. 事業宣伝のためのチラシのデザイン・作成
2. 事業宣伝のための立て看板制作・設置
3. 事業宣伝のためのスマートフォン用サイトの作成



ケーズテクノホームCUP 淡路島最速王決定戦 走行会スケジュール

日 時

平成29年12月23日(土祝)

場 所

セントラルサーキット
(兵庫県多可郡多可町)

参加料

○模擬レース体験コース

1台3枠 20,000円

○フリー走行コース

1台1枠 8,000円

その他の

参加、協賛、取材を募集しております。

問合せ

淡路島サーキット俱楽部事務局
赤穂 克也 (0799-20-5085)
福条 秀紀 (0799-62-3087)

秀紀さんは、取り巻く環境から小さい時より車等に興味があつたそうです。社会人となつてからもそれは変わらず、レスカー等を扱う株式会社無限などで、レーシングカーの高度な技術を習得し業家である福条モータースに帰ってきました。



元々①②③で事業をしていたのですが昨今の若者の車離れや、現在の顧客の高齢化、大型店等による事業への影響に不安を覚えた秀紀さんは自分の技術を生かせる④を新たな事業として立ち上げたのです。した。今回の宣伝事業の効果も少しずつあるそうで、特にスマートフォン用サイトからのお客さんが多いそうです。個人的に立ち上げた車好きな人達を集めた会の3つでした。

福条モータースさんの業務内容は①自動車の販売・整備②二輪車の販売・整備③自転車の販売・整備④レーシングカーの作成・整備です。今回補助事業のテーマとしたのが、④のレーシングカー事業でした。

「ワクワクするものをつくろう」これが看板のタイトルなのです。が、そのコンセプトに惹かれた沢山の車好きが集まって来ることでしよう。そしていつかあの大きなガラス張りのショウルームに福条モーターのロゴの入ったデモカーが飾られているかもしれません。

(山崎 晃穂)

レーシングカー事業を テーマとした販売促進

～ワクワク するものを つくろう～

福条モータース 福条 秀紀

